

2009年 7月21日

近畿圏「マンション買い時感」堅調持続 ～長谷工アーベスト『顧客マインド調査』より～

㈱長谷工アーベスト（本社：東京都港区・関西支社：大阪市中央区 社長：岡 正徳）は、近畿圏で受託販売したマンションのモデルルームへの来訪者（以下来訪者）および近畿圏居住者（以下モニター）に対し、2009年7月にWEBアンケート『顧客マインド調査』を実施し、住宅の「買い時感」について分析を行いました。

その結果、夏のボーナスの落ち込みによる個人消費への影響が懸念される中、住宅の「買い時感」は、前回調査（2009年4月実施）に続き堅調でした。「買い時感DI」（※）は、来訪者では8ポイント、モニターでは5ポイント上昇する結果となりました。

買い時だと思う理由としては、「金利が低水準」「税制のメリットがある」「価格が低水準（価格が下がってきている）」などの『市場環境』が上位となっています。

所得が伸び悩む中においても、買いやすい市場環境の継続に加え、景況感が改善されれば、「買い時感」は更に上昇すると考えられます。

（※）買い時感DIの算出方法：「買い時だと思う」の数値から「買い時だと思わない」の数値を差し引いて算出

■住宅の「買い時感DI」について（グラフ①）

来訪者の買い時感DIは、2007年9月調査以来約1年半振りにプラスに転じた前回調査より、更に8ポイント上昇。モニターについても、上昇幅は来訪者より小さいものの、前回調査より5ポイント上昇となりました。

■住宅の「買い時感」について（グラフ②）

【来訪者 「買い時だと思う」が5P増加し、07年6月頃の水準まで回復】

「買い時だと思う」と回答した方は37%となり、前回調査の32%に比べ5ポイントの増加となりました。2008年10月調査の16%から3回連続で上昇し、「買い時感」は2007年6月調査と同程度の水準となっています。

【モニター 「買い時だと思う」は2P増加。「買い時だと思わない」が3P減少】

「買い時だと思う」と回答した方は24%と、前回調査より2P上昇し、「買い時だと思わない」と回答した方が、前回調査の32%に比べ3ポイント減少しています。

■住宅を「買い時だと思う」理由について（グラフ③）

【“現在の金利が低水準だから” “価格が低水準” “税制のメリットがあるから” が上位】

「買い時だと思う」と回答した方の理由は、来訪者・モニターともに「現在の金利が低水準だから」が最も多く、「現在は、税制のメリットがあるから」、「現在は価格が低水準だから」が上位となり、『市場環境』が買い時感上昇の要因となっています。また、買い時だと思う理由として「今後、景気が良くなると思う」と回答している方もおり、底を打ったと言われる経済状況が、マインドの面で「買い時感」に影響していると考えられます。

■今後の景気動向について（グラフ④）

来訪者、モニターともに「次第に良くなると思う」と回答した方が増加し、「次第に悪くなると思う」との回答は減少傾向となっています。

【この件に関するお問い合わせ先】
㈱長谷工アーベスト 関西企画部
部長 九十九 正司
TEL 06-6203-3920

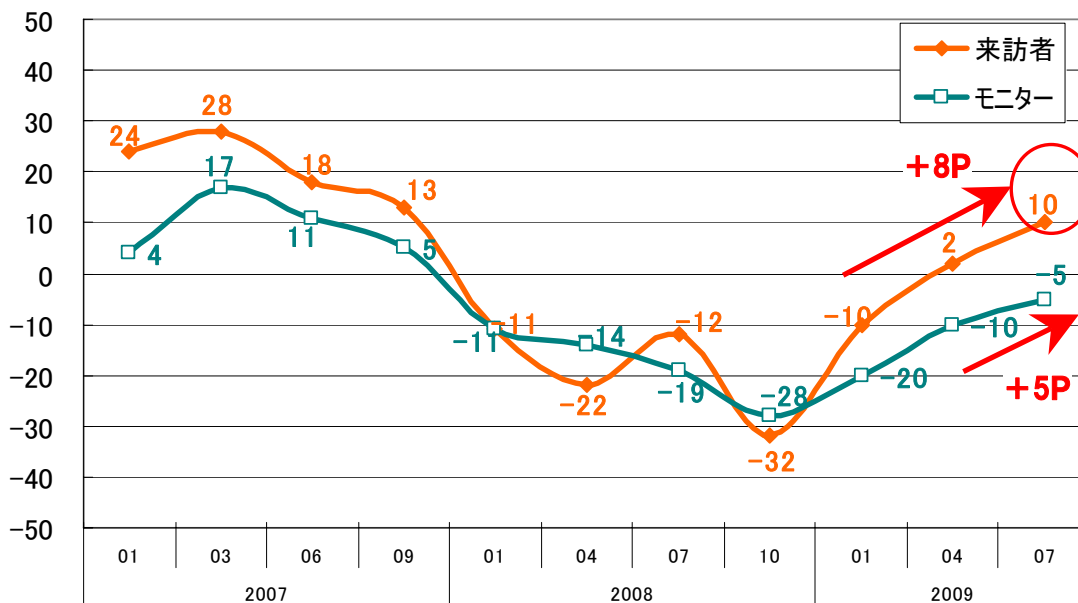
【長谷工アーベスト 顧客マインド調査】

【調査概要】

調査対象 ①来訪者：長谷工アーベストが受託販売したマンションのモデルルームに2003年1月以降に来訪された方（近畿圏在住）
 ②モニター（近畿圏在住）
 調査手法 WEBアンケート
 調査実施日 2009年7月3日アンケートメール配信、7月6日締切
 有効回答件数 来訪者：230件、モニター：1,286件

■住宅の「買い時感DI」について

(グラフ①)



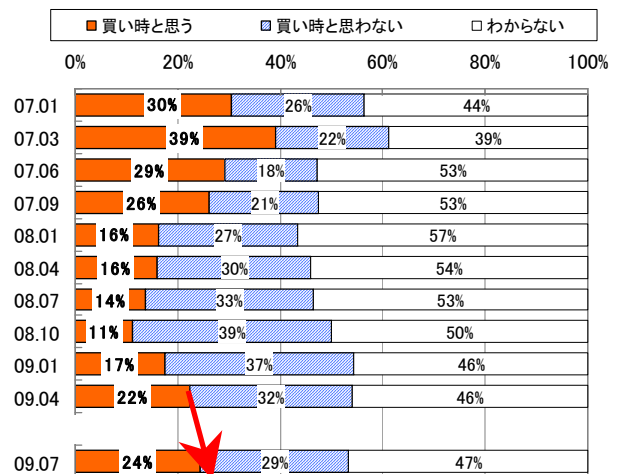
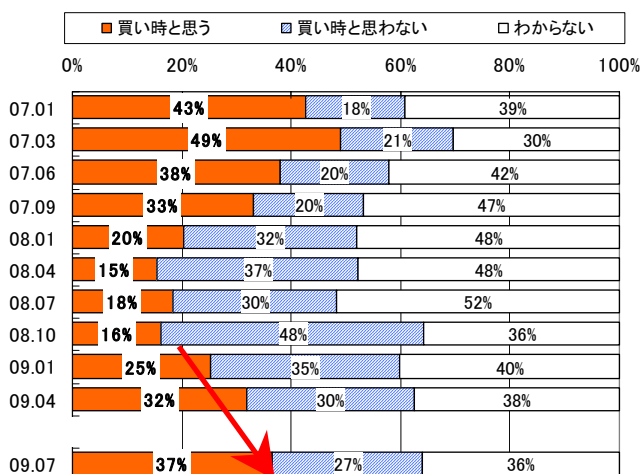
来訪者は前回調査より
8ポイント上昇

■住宅の「買い時感」について

(グラフ②)

【来訪者】

【モニター】



前回調査に比べ
「買い時だと思う」5P増、「買い時だと思わない」3P減

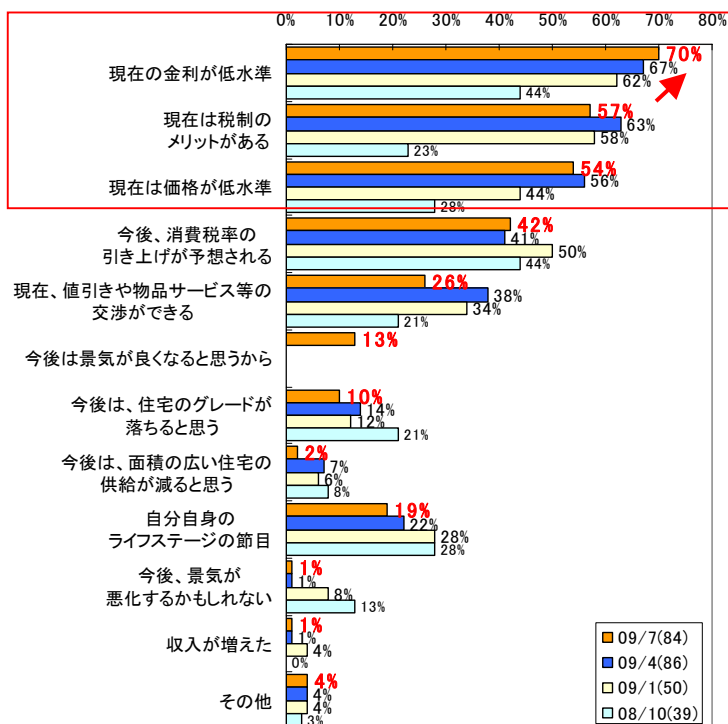
「買い時だと思う」2P増 「買い時だと思わない」3P減

■住宅を買い時だと思える理由 [複数回答]

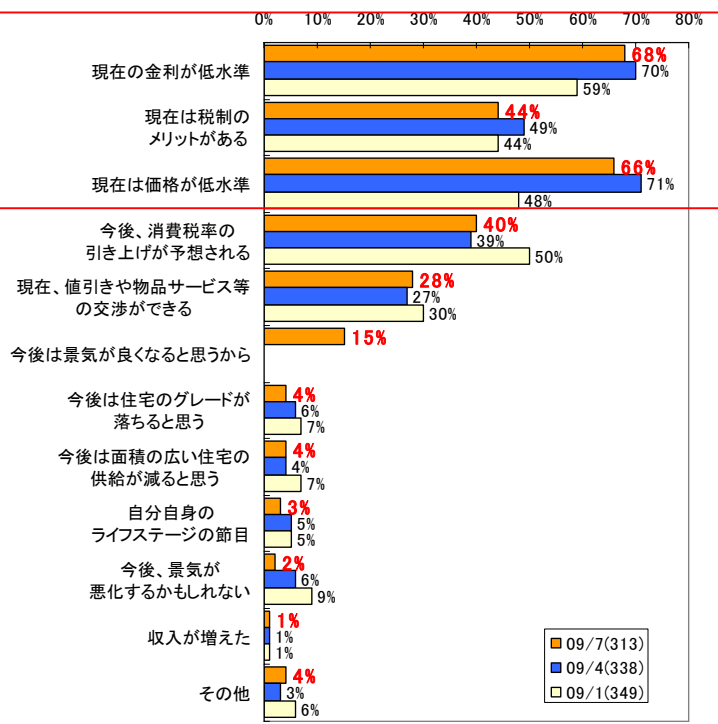
(対象者: 「買い時だと思える」と回答した方)

(グラフ③)

【来訪者】



【モニター】



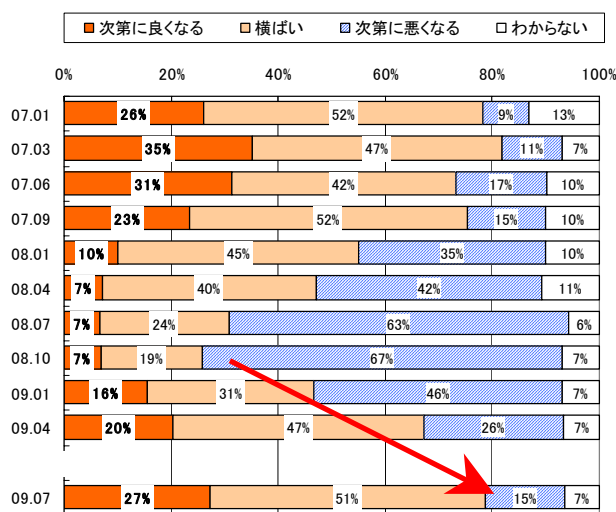
(▲は、前回調査に比べ3P以上回答率が上昇した項目)

《参考資料》

■今後、『景気動向』はどのようにと思いますか？

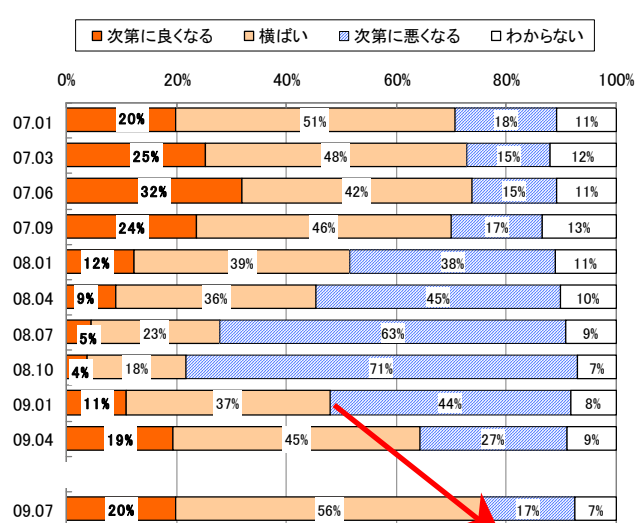
(グラフ④)

【来訪者】



前回調査に比べ「次第に悪くなると思う」11P減

【モニター】



前回調査に比べ「次第に悪くなると思う」10P減

- ◆ 前回調査に比べて「次第に悪くなると思う」と回答した方が、来訪者で11ポイント、モニターで10ポイント減少しています。景況感は、2008年10月調査を底に上昇基調となっています。